



# しまねの もり 森林



NO. 23  
平成23年4月号  
通巻263号



みーもくん

**しまねの森林** **2** **森林のたより**  
しまね森林活動サポートセンターを新設しました!  
林業課・森林整備課

**しまねの森林** **4** **森林のトピックス**  
森林病虫害等被害緊急対策事業を活用した「ナラ枯れ被害に強い森づくり」  
～広葉樹の伐採（利用）から更新へ～  
森林整備課

**しまねの森林** **5** **そこが知りたい シリーズ⑨**  
災害発生時の対応の手順と方法  
＝緊急災害対応の心得（その2）＝  
林業課 林業普及スタッフ

**しまねの森林** **6** **森林の研究**  
木質バイオマス原料の生産動向  
中山間地域研究センター 農林技術部 資源環境グループ

**しまねの森林** **7** **森林へ行こう!**  
vol.18 大万木山（飯南町・広島県庄原市）  
**しまねの自然**  
シリーズ⑩ ゲンカイツツジ（玄海瀾瀾/別名トキワツツジ）

**しまねの森林** **8** **特集①**  
民間施設での県産木材の利用促進に向けて  
・民間施設と設計者の声（伸和産業、こぐま保育園、環境にやさしい家づくりの会など）  
林業課 木材振興室

**特集②**  
**住宅関連への支援制度**  
・新規事業「民間木造建築促進事業」  
・県産木材を生かした木造住宅づくり支援事業  
・他部局等の事業  
林業課 木材振興室

**特集③**  
**県産木材利用に向けた取り組み事例**  
～若令級杉材の需要拡大に向けて～  
（広島県木材協会出雲支部）



2011『しまねの森林』フォトコンテスト作品募集中

# しまねの森林

NO. 23 平成23年4月号  
通巻263号

## 表紙の説明

平成23年3月19日～23日  
にかけ、「しまねの木の家」を  
PRするため、浜田市熱田町の  
東福井団地で“住まいづくり  
フェア”が開催され、大勢の人  
で賑わいました。

出展者：(株)第一ホーム  
(有)志田尾工務店  
中央建設(株)  
森下建設(株)

## 森林のたより

# しまね森林活動サポートセンターを新設しました!

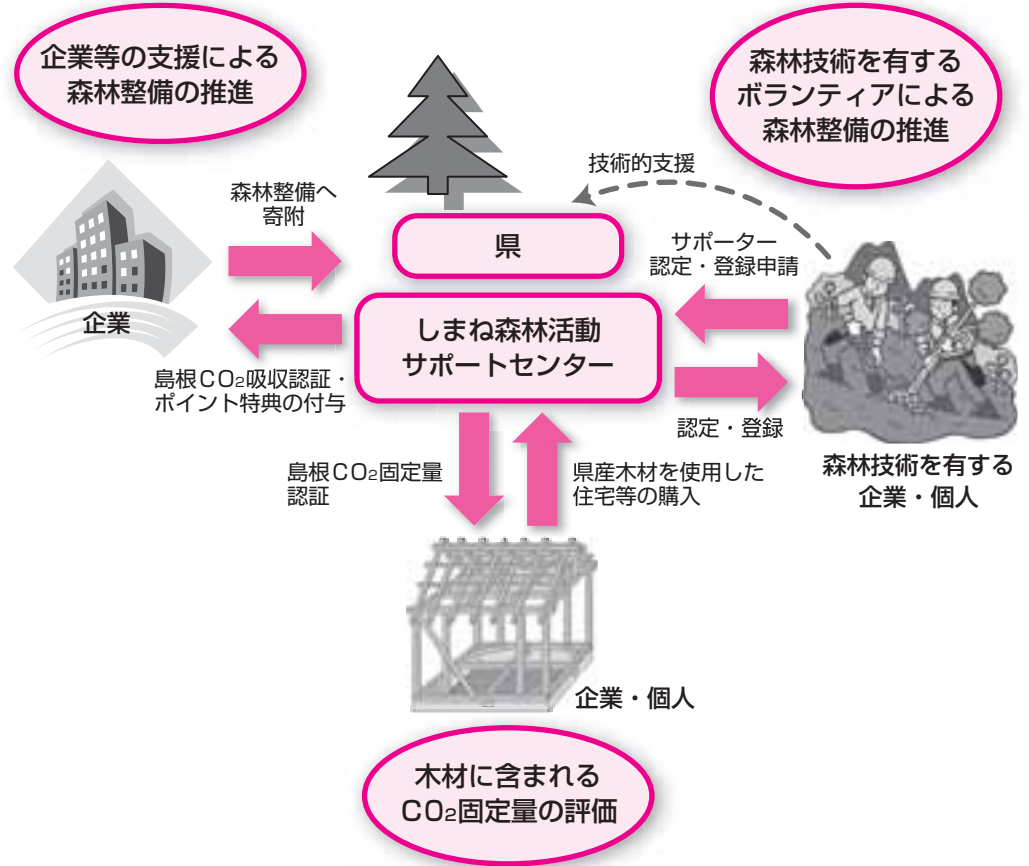
林業課・森林整備課

県では、森林の持つ国土の保全、水源の涵養、地球温暖化防止及び林産物の供給等  
森林の有する多面的機能の維持増進を図り、島根県の森林整備を推進するため次に掲  
げる

- 企業等の支援による森林整備の推進
- 県産木材に含まれるCO<sub>2</sub>固定量の評価（新）
- 森林技術を有するボランティアによる森林整備の推進

という3つの活動を中心として、平成23年度よりセンター業務に取り組みます。

### 平成23年度しまね森林活動サポートセンターの概要



みんなを  
まもろう!

山陰の森林・環境を守ろうとするNPO法人や  
ボランティア団体が結集しています。

**森林を守ろう!**  
**山陰ネットワーク会議**

事務局 山陰合同銀行地域振興部内 松江市魚町10 TEL.0852-55-1820

**植物油 生分解性オイル**  
**YSバイオチェーンオイル**

エコマーク認定番号 第04110009号・特許 第3513132号  
●全国をネットする総合潤滑油メーカー

**ヤナセ製油株式会社**  
本社/06-6939-1251・米子営業所/0859-27-2933



しまね森林活動サポートセンターの本格稼働に向けた動き ~その1~

企業等の支援による森林整備の推進



## 森林技術サポーターの認定式を行いました！

森づくりへの県民参加の推進、森林パトロールや山地防災などの高度で専門的な知識を要する活動には、森林に関する技術を有する団体、企業等の協力が必要であり、森林技術ボランティア活動サポート制度を創設しました。

この制度は、森林技術に関する技術・専門家（森林技術サポーター）と、技術支援を必要とする団体など（森づくりユーザー）をマッチングするものです。

今回、森林技術サポーターとして、専門的な申し出のあった下記2団体を森林技術サポーターとして認定しました。



認定者：

島根県森林土木技術協会

会長 石田侑生（写真前列左）（構成会社23社）

島根県山地防災ヘルパー協議会

会長 佐川俊二（写真前列右）（森林関係職員OB）



しまね森林活動サポートセンターの本格稼働に向けた動き ~その2~

森林技術を有するボランティアによる森林整備の推進



## 島根CO<sub>2</sub>吸収認証書の交付式を行いました！

企業、団体等の参加・支援により進められたCO<sub>2</sub>の吸収について、その吸収量を認定し、企業等に交付する式を行いました。

島根県としては森林整備が進み、企業側としては、証書をCSR（企業の社会的責任）レポートに使用できるなど、双方にとってメリットがあります。



（株）山陰合同銀行、三井住友海上火災保険（株）、山陰酸素工業（株）に対して認証書を交付しました。

今後は、しまね森林活動サポートセンターホームページの開設や電話受付の開始など、人と人、人と森をつなぐ活動に向けて取り組んでいきます！

## 森林の中で働く人のお手伝いをします

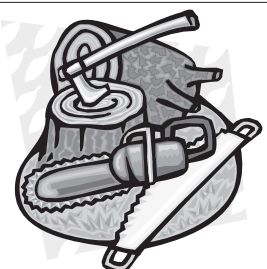
島林労確 |

検索

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 高性能林業機械の貸付
5. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
6. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター（社団法人 島根県林業公社内）

松江市母衣町55番地4（松江商工会議所ビル6F）TEL（0852）32-0253 FAX（0852）21-4375  
E-Mail shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp



# 森林病虫害等被害緊急対策事業を活用した「ナラ枯れ被害に強い森づくり」

～広葉樹の伐採(利用)から更新へ～

森林整備課 森林育成・間伐グループ

全国的に増加しているナラ枯れ被害は、隠岐島を除くほぼ全域で発生しており、主にコナラやクヌギといった樹種が被害を受けています。ナラ枯れはナラ菌によって引き起こされますが、このナラ菌を媒介するのがカシノナガキクイムシ（以下「カシナガ」という。）という昆虫です。カシナガは太い木に好んで穿入することが知られていますが、近年は伐採されずに高齢化した林が多くなっており、こうした状況がカシナガにとっては繁殖に適した環境となってきたと言えます。



カシノナガキクイムシ



## 高齢化した林は……

伐採 → 利用 → <sup>ぼうが</sup>萌芽更新<sup>注1</sup>により広葉樹林を若返らせることで、枯死被害を受けにくくすることができます。

また、被害木はチップ化などを適切に行うことで、木材利用に併せてカシナガの駆除も期待でき、最も効率的な防除方法であると考えています。

ナラ枯れ対策については、最寄りの農林振興センター（地域事務所）へご相談下さい。

## ■森林病虫害等被害緊急対策事業の実施

県では「森林病虫害等被害緊急対策事業」（H22年度補正予算）を創設し、虫の生息数の低減と被害に強い林分づくりの双方を推進する目的で、面的な伐採に関する経費助成を行うこととしました。

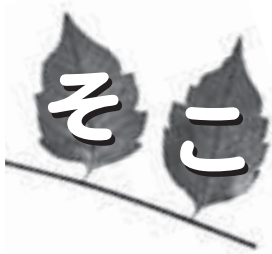
この事業を契機として、広葉樹林の積極的な伐採・利用・更新が継続的に行われることで、ナラ枯れ被害が軽減されることを期待しております。

## 【森林病虫害等被害緊急対策事業メニュー抜粋】

区分	事業内容	事業主体	補助率
①面的伐採	ナラ枯れ被害区域 <sup>注2</sup> での立木の皆伐およびナラ枯れ被害木の適切な処理（チップ化など）	素材生産業者等 （チップ生産業者等）	200千円/ha
②アクセス道開設	①の事業実施地において、伐採木の搬出を行うための道の開設		1千円/m
③森林調査	H24年年度以降の伐採予定森林について、森林調査等の事前調査		20千円/ha

注1 クヌギやコナラなどの伐採した切り株から、新たに発生した芽を育てる方法

注2 島根県ナラ枯れ対策連絡会議の地域対策会議で決定された区域



## ◆災害発生時の対応の手順と方法◆ ～緊急災害対応の心得(その2)～

職場で災害が起こった場合、初動対応が被害の程度を左右します。万一の緊急事態に適切かつ敏速に対処するための手順並びに日頃の準備について、平成22年10月号（NO.21）に続いてポイントを述べます。

### Ⅲ 被災者の救護（応急手当）

応急手当の基本は、まず、被災者の状態を観察することから始まります。生命にかかわる観察を優先し、症状を認めたとときは、応急手当を平行して行います。

- ① 出血はあるか  
⇒ 大出血 ⇒ 止血して手当
- ② 反応（意識）はあるか  
⇒ 反応なし ⇒ 気道確保
- ③ 呼吸しているか  
⇒ 呼吸なし ⇒ 人工呼吸  
直ちに心臓マッサージを開始  
⇒ 心肺蘇生法
- ④ その他の観察  
(顔色・冷汗・手足の動きなど)

応急手当をする時は、水平に寝かせることが原則ですが、被災者が望むもっとも楽な姿勢でもかまいません。体温が低い時は、毛布などで保温します。

#### ◆止血

止血の手当には、傷口を直接押さえる「直接圧迫止血法」、傷口より心臓側の動脈を押さえる「間接圧迫止血法」、傷口より、心臓側をきつくしばる「止血帯法」などがあります。

#### ◆骨折

骨折した部位の上下の2つの関節に届く長さの副木を当てて、固定します。高所からの墜落の場合は、頸椎、脊椎、腰椎などの骨折が考えられますので、むやみに動かさないようにします。

#### ◆胸部、腹部の外傷

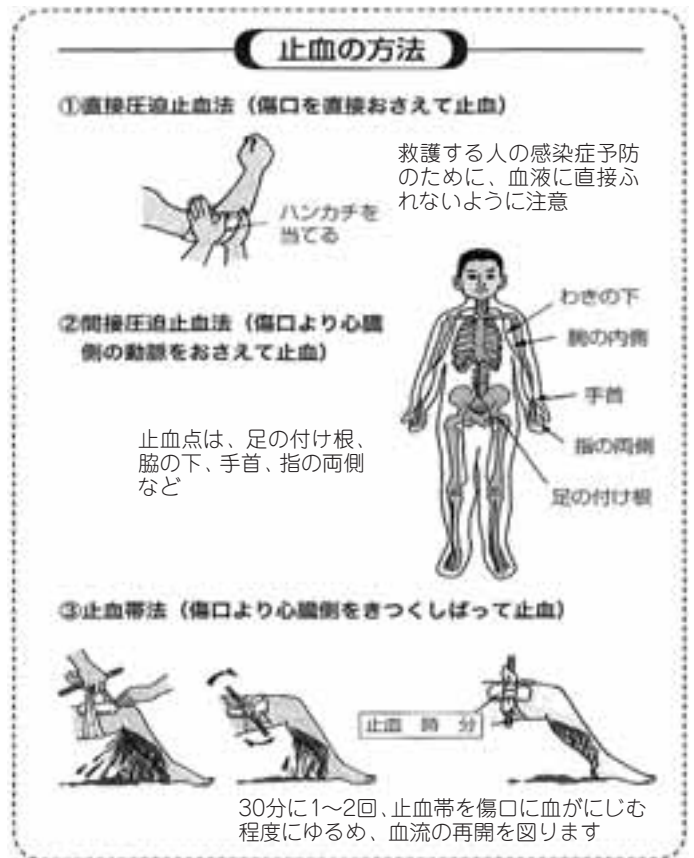
胸部や腹部を強打した場合は、骨折していなくても、臓器を損傷し、死亡する例があります。しかし、痛みが少ない時などもあって、見落とされることが多く、特に注意して、見極める必要があります。腹部臓器損傷が疑われる場合は、仰向けでひざをたてる体位とし、腹圧をかけないようにします。

### Ⅳ 医療機関への搬送

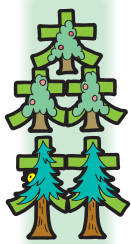
救急車の要請は救急車が速く着けるよう、出動してもらう場所を的確に伝えることが重要です。伐採現場なら、「〇〇の近くで、目印は△△」といったものになります。

救急車には、できれば災害を目撃した人、応急手当をした人が同乗してください。被災状況や被災後の症状、時間経過を正しく伝えることが、有効な治療につながるからです。

※林業・木材製造業労働災害防止協会の発行の「林材安全 8月号」に掲載された社会保険労務士佐藤容右氏の特集記事を参考とさせていただきます。







# の研究

## 木質バイオマス原料の生産動向

中山間地域研究センター 農林技術部 資源環境グループ

### はじめに

島根県では豊富な森林資源を背景に8市町がバイオスタウン構想を策定し、木質バイオマスの利用を検討しています。当センターでは今後の木質バイオマス原料の生産動向を把握するため、県内の森林組合やチップ生産業者を対象に平成21年度と22年度の生産量およびこれからの事業の方向性についてアンケート調査を実施しました。

### 用途別素材生産量

森林組合では平成22年度の素材生産量は21年度に比べやや増加しています。用途別にみると製材用はほぼよこばい、製紙用チップの生産量はスギ、広葉樹とも増加し、全体で前年より25%多くなっています。燃料用としてのチップ生産はありませんでした(図1)。

チップ製造業者でも、素材の生産量は増加傾向にありました。用途別では製材用は前年より34%も減少したのに対し製紙用チップは23%、燃料用チップは20%とチップ生産量は増加しています(図2)。

### 今後の方向

素材価格の低迷が多く、多くの事業体で課題となっていますが、約8割の事業体が事業の拡大を希望しています(図3、4)。

チップの生産量が伸びたことや伐採量の増加予測(図5)の背景には平成22年度から始まった三隅火力発電所の木質チップ石炭混焼試験があります。今回アンケートに回答された事業体の中にもこれに向けて供給を開始しているところがあり、燃料用としてスギチップの生産を始めた事例もありました。これらのことから県内の燃料用チップ生産は増加傾向にあると考えられます。(専門研究員 西 政敏)

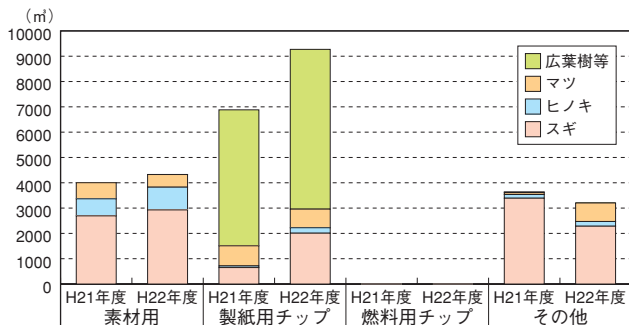


図1 森林組合の用途別素材生産量

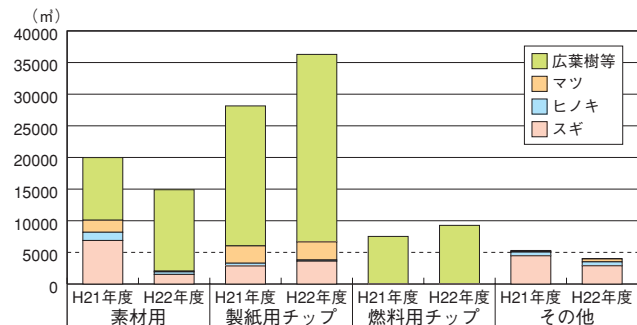


図2 チップ製造業者の用途別素材生産量

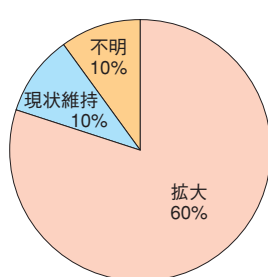


図3 今後の事業展開

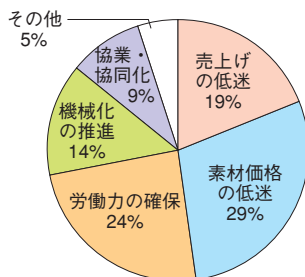


図4 経営上の課題

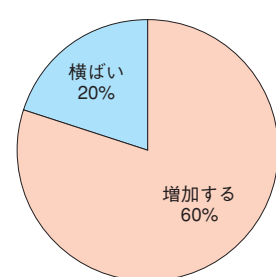


図5 今後の伐採予測

## 自然との調和

### 松くい虫防除薬剤

ヤシマスミパイン乳剤  
ヤシマスミパインMC  
マツグリーン液剤2  
モリエートマイクロカプセル

### 松くい虫駆除薬剤

ヤシマ NCS  
くん蒸ヤシマ与作シート  
カシナガ予防薬剤  
ケルスケット

### 松くい虫予防薬剤

グリーンガード・NEO  
マツケンジー

### 瞬間殺蜂スプレー

ハチノックL・S



ヤシマ産業株式会社 大阪営業所  
〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-1-26 オリエンタルビル5F  
TEL 06-6886-0241 FAX 06-6886-0242

# 森林へ行こう! vol. 18

## おおよろぎさん 大万木山

飯南町・広島県庄原市／標高:1218.0m

大万木山は、島根県と広島県との県境に並ぶ中国山地脊梁部の1200mを超える山の一つで、出雲国風土記には、斐伊川の支流三刀屋川の源流「多加山」と記されています。

大万木山には、170種類以上の樹木や70種類以上の鳥類、その他の動植物の生命が営まれていると言われ、山頂付近のブナの天然林は特に美しく見事です。

山名の由来は、たくさんの木が茂っているからという説や、昔、「ゆるぎ山」（揺れ動くの意）と呼ばれていたことからという説など諸説がありますが定かではありません。

山頂は、太古の地盤隆起による隆起準平原の特徴を残して平坦で広く、樹木で見通しが悪いため、昔、座頭が7日間も迷って杖を立てたまま亡くなった“大万木山の七日迷い”という逸話も伝えられています。



琴引山から望む大万木山（中央後方）



山頂大ブナ

登路は、「滝見コース」、「権現コース」、「溪谷コース」の3コースがあり、これをつなぐ横断路の「横手コース」や南西方向に琴引山、北東方向に毛無山などをつなぐ縦走路も整備されています。健脚には「権現コース」もありますが、一般的には門坂谷駐車場からの「滝見コース」か、位出谷駐車場からの「溪谷コース」のどちらかを起点として、山頂へ登り、山頂の広場から少し離れた“山頂大ブナ”と展望台に立ち寄って、登りとは別のコースを下り、途中から「横手コース」を利用して、元の駐車場に戻るコースがお勧めです。（山頂までの所要時間は、何れのコースも1時間30分前後。登山適期は3月下旬から12月上旬。）

大万木山は、飯南町の森林セラピー基地となっている“島根県民の森”のシンボリックな雄峰です。  
〔内藤暢文〕

## しまねの自然 シリーズ ⑬

島根県内の森林には、多くの注目すべき植物が自生しています。このシリーズでは、このうちの樹木を中心に紹介していきます。

### ■ ゲンカイツツジ (玄界躑躅／別名トキワツツジ)

本州の岡山県以西と四国北部、九州北部、対馬、朝鮮半島に分布する落葉または半落葉低木で、高さ1.5～2mになります。玄界ツツジの名のとおり玄界灘を中心とする地域に生育しており、朝鮮南部や済州島、対馬では普通に分布している種のようなです。本州における生育地は花崗岩などの岩場で、他の植物が生育しにくい立地にかろうじて生育しています。



県内では県西部のきわめて限られてた地域にのみ生育しており、しまねレッドデータブックにおいて絶滅危惧Ⅰ類に指定されています。

葉の長さは5cm程度、幅は2～3cmの楕円形で、質は厚く、両面に腺状鱗片と長い毛があります。

3月～4月頃、コバノミツバツツジより半月ほど早く、エドヒガンの咲く頃に、葉に先だって紅紫色～淡紅紫色の花を咲かせます。県内に自生するツツジ類の中では最も早く花の咲く種だと思われます。

初めてこの花を見たのは3月下旬のことでした。コバノミツバツツジが咲くにはあまりに早いので、枚村先生（当時島根大学助教授）に電話でお伺いしたところ、早速現地に来て確認していただき、ゲンカイツツジだということがわかりました。

花冠は直径2.5～3.5cmで、広い漏斗型に目一杯開くのが特徴です。  
（津島辰雄）



民間施設での県産木材の利用促進に向けて！

林業課 木材振興室

県では、公共建築物等において積極的に県産木材の利用促進を図っていくため、基本方針及び率先計画を昨年12月に策定したことは、本誌前号（H23.1月号NO.22）において記載しました。

今後県産木材を広く利用していくためには、民間施設での需要拡大が重要なポイントとなります。については、県内で既に県産木材の積極的な利用に取り組みされた事例を紹介し、施工・建築に携わった方々の声をご紹介します。

この事例等を参考に、今後ますます県産木材の利用が促進出来るよう、関係者が一丸となり取り組む必要があります。



施設概要

実施設計

H22.4

着工

H22.9

完成

H22.2

- 木造平屋建て 1462㎡（延床面積）
- 事業費 243,180千円（事業費は外構工事費等含まず）
- 木材使用量 322㎡



施主（建築主）の声

以前の園舎は鉄骨造でしたが、床などに無垢の木材を使用し、素足で過ごすなど木に親んできたことから、このたびの移転新築に際しては、自然素材である木材に囲まれた保育環境にしたいと考え、「自然の恵みの中で子供を育てる」という当園の保育方針にも一致する木造での建設を要望しました。

新園舎は、木の香りがとても良く「森林浴をしているよう」と保護者や来客の皆さんに好評です。また、移転して1カ月経ちますが、木造園舎になって子供たちは怪我も少なくのびのびと生活しています。

（社会福祉法人大社福祉会  
施設長 梶 恭子氏）

設計・監理者の声

大きなスパンを確保するため、強度上集成材を使用しなければならない箇所があり、その部分については県産材以外（国産材）を使用しましたが、それ以外は島根県産木材を使用しました。

この建物は、準耐火建築物としたため、せっかく木造としても柱や梁を隠さなければならず、「木」を十分に表現できませんでした。今後、大規模木造建築の推進のためには、建築基準法や消防法等の改正や規制緩和が必要と考えます。

県産材の確保には半年程度を要しました。今後は県産材のストックも必要と考えます。

（有限会社塩野建築設計事務所  
代表取締役 塩野裕士氏）



木材の利用状況

島根県産木材を85%、残り15%についても国産材（集成材）を使用しました。県産材のうち、構造材（柱・梁）は出雲市内の山林で伐採し、板材については益田市の高津川流域のものを使用。

床には、弾力があり素足で遊ぶ子供達に優しい桧材を使用し、壁は杉材を使用しました。また、建具や家具に至るまで県産材にこだわり、内外部とも、目に見える木材は全て県産材としました。







## 施設概要

実施設計 → 着工 → 完成

H21.3                      H21.5                      H21.9

- 木造平屋建て 615㎡
- 事業費 68,000千円（設備を含まない）
- 木材使用量 132㎡

### 施主（建築主）の声

当初この規模で木造化するのは難しいと考えていたが、関係者の御尽力により木造の工場を建設することができた。事業費も木造化すると高くなるかと思っていたが、鉄骨造より安くついたので喜んでいる。

材料も近くの森林組合で製材・乾燥した地元の木を使うことができた。（伸和産業(社)社長 篠原 憲氏）



### 設計・監理者の声

山を扱う会社なので、どのようにしたら木造で建築できるかということが課題でした。木造で大空間を造るために「トラス組み」を用いました。この工法で、建築基準法の構造基準に適合させるために県外の専門家の監修を受けたことなどが苦勞した点です。

地域には大径材が少ないことから、13cmの柱を4本組み合わせるなど木材はすべて13cm以下のものを使用しました。このことが低コスト化に、また、高津川流域材の使用にも繋がりました。

島根県の林業普及員の方にも含水率のチェックをしてもらうなどお世話になりました。（有万設計 篠原 亨氏（一級建築士））



### 納材（供給）者の声

特殊な寸法の材が無かったので、乾燥・製材もいつも通り行いました。納期等も十分に確保していただきスムーズに納材できました。関係者の連携の重要性を感じました。

（高津川森林組合 齊藤功治氏（木材乾燥士））



## 地球にやさしいカートカン

※国産材30%以上使用した紙製飲料容器です。



カートカン（紙製飲料容器）  
カートカンには  
東北産エコプロダクツ大賞  
エコプロダクツ部門  
賞状水産大臣賞受賞

3.9  
税別価格  
※税別価格  
※税別価格



### カートカンのサイクル



募集中

～5月31日  
まで

平成23年度新規事業

# 民間木造建築促進事業

林業課 木材振興室

民間建築物（住宅を除く）の新築・増改築などにおいて、木造化・木質化を推進し県産木材の利用促進を図ることを目的に、平成23年度民間木造建築促進事業の募集を行います。

## 木造化・木質化の助成

### 1 補助対象建築物

- ①木造化 構造材の材積の35%以上に県産木材を使用する建築物
- ②木質化 内装（建具を含む）及び外装に県産木材を使用すること
- ③木造化・木質化共通事項
  - ・多数の県民が利用するスペースを有する建築物であること
  - ・県産木材はしまねの木認証センターが認証した木材・製品とすること
  - ・建具については、県内事業者が製作・納入したものであること

### 2 補助対象者

県内に住所あるいは事業所を有する上記民間建築物の新築等をされる建築主

### 3 補助額

事業の内容	補助金の額
①木造化への助成	延床面積1㎡当たり2万5千円以内を補助する。
②木質化への助成	木質化面積1㎡当たり1万円以内を補助する。

①、②両方の補助金を受けることは可能です。

## 木造建築物の設計・監理費の助成

### 1 補助対象業務

県内において新築する木造の民間建築物の設計・監理業務

### 2 補助対象者

- ・県内に住所のある建築士、主たる営業所が島根県内にある建築士事務所あるいは建設会社であること。
- ・別に定める研修を受講すること。

### 3 補助額

事業の内容	補助金の額
県産木材を用いた民間建築物の設計・監理費	木工事費の7.5%以内とする。

## その他（共通）

- 募集期間は平成23年4月1日から平成23年5月31日までです。
- 補助対象とする建築物及び金額は、予算の範囲内で別に定める審査により6月中旬を目途に決定します。
- 同一建築物で木造化・木質化の助成と設計・監理費を同時応募することが可能です。
- 他の補助金を受ける建築物や設計監理業務は対象となりません。

詳しくは、島根県のホームページをご覧ください。 <http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>  
島根県庁林業課木材振興室 TEL 0852-22-5168



# 県産木材を生かした木造住宅づくり支援事業

県産木材<sup>※1</sup>や石州瓦を使って住宅を新築・購入又は増改築される方に対し、県産木材の使用状況に応じて助成します。

また、一定以上の県産木材を使って住宅や商店等の修繕・模様替え等を実施される方に対し助成します。

※1「県産木材」とは、「しまねの木認証要領」に基づく、県内の森林で生産された木材を使い、しまねの木認証センター会員が製材・加工した製材品、構造用合板等の木材製品です。



## 1 住宅の新築・購入、増改築

■助成対象者 県内に自ら居住するために住宅を新築・購入又は増改築される方（施主）

■対象となる住宅

- 県産木材を構造材（柱、梁、桁、壁、床など）に50%以上使用する新築・購入、増改築住宅
- 県産木材を構造材に50%以上使用し、石州瓦を使用した新築・購入、増改築住宅

■助成額

○県産木材を使用する新築・購入住宅	県産木材使用 1㎡当たり2万円	← 最大で 30万円	
○県産木材と石州瓦を使用する新築・購入住宅	県産木材使用 1㎡当たり2万円	+ 石州瓦使用 1㎡当たり480円	← 最大で 40万円
○県産木材を使用する増改築住宅	県産木材使用 1㎡当たり2万円	← 最大で 15万円	
○県産木材と石州瓦を使用する増改築住宅	県産木材使用 1㎡当たり2万円	+ 石州瓦使用 1㎡当たり480円	← 最大で 20万円

※平成23年度から申請書類の様式を変更していますので御注意ください。

## 2 住宅、店舗等の修繕・模様替え

- 助成対象者 ①店舗、社会福祉施設等  
不特定多数の者が利用する建築物の経営主体
- ②住宅 県内に住宅を所有する方

●対象となる工事

○事業費50万円以上の工事（修繕・模様替え）を実施し、そのうち、県産木材<sup>※1</sup>の材料費が20万円以上のもの

- 助成額 ①店舗、福祉施設等 定額 20万円
- ②住宅 定額 10万円

- 条件 ①店舗、福祉施設等については、県産木材使用の表示を行うこと。また、来客等の目に触れる部分（内・外装材等）に県産木材を使用すること



◆補助金の申込み及び問い合わせ先 (社)島根県木材協会 TEL 0852-21-3852

◆助成期間 平成21年4月1日～平成24年3月31日（予算がなくなり次第終了します）

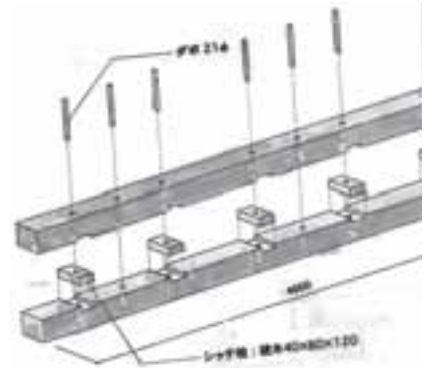
若令級杉材の需要拡大に向けて

島根県木材協会出雲支部

島根県木材協会出雲支部内の「山の環境と里の景観研究会」（狩野秀嗣会長）では地元産木材の需要拡大に向けソフト・ハード両面で新しい取組みを検討しています。

若令級の多い島根のスギを建築用構造材に有効活用を図ろうと始めたのが「重ね梁」工法の発想です。検討を重ねた結果、応用できるデータづくりに向けて次の（案）がまとまりました。

- 目的 スギ若令木を規格製材し、重ね梁加工して汎用性のある梁材を開発する。
- 仕様 木栓及びダボの位置を考慮した試験体A・B・C三様により行う。
- 使用樹種及び材寸  
スギ：120×120×4000（cm）  
今回は120×120の2段重ね梁のみを製作する。



以上の内容で10月下旬、中山間地域研究センターで試験が行われました。

◎行われた試験の内容

木材実大強度試験（曲げ強度試験）

◎試験の結果

第1回目は基準をクリアした試験体は1/3程度でした。原因はダボ穴・シャチ栓・ボルト座掘部分等の断面欠損、及び材料選定、含水率など様々な問題点が生じました。

第2回目は、第1回の結果を踏まえ、破壊形状に影響を及ぼした部分に改良を加え5試験体で行いました。内4体は、建設省（現国土交通省）告示に示されているスギ無等級材の基準強度22.2N/mm<sup>2</sup>を上回りました。

実用に供するにあたっては、下側エレメントのEfrや含水率等を規定した製造基準を作り、基準強度を満たす製品づくりが必要と考えられる。製品基準が厳正化していくなか、地元産材活用にターゲットを絞った積極的な対応が必要と思います。

試験の結果次第ですが、シンプルな工程で化学物質に頼らない「地元産木材」が誕生することを願っています。



豊かな緑 豊かな水をみんなで守る。

「緑の募金」は、大切な森林や緑を守り、育てることに役立っています。かけがえのない郷土の緑を守るため、ぜひご協力をお願いします。

（社）島根県緑化推進委員会（特定公益増進法人）

松江市母衣町55 島根県林業会館内 TEL(0852)21-8049 FAX(0852)21-8231





## インフォメーション

### 県有林

島根県民の森  
飯石郡飯南町小田

#### 森林・林業体験ができる!

小学生からプロまでの森林・林業についての研修や研修会の場を提供しています、お気軽にご相談ください。

〈申込先〉 中山間地域研究センター 県有林管理スタッフ  
Tel 0854-76-2302

#### 元気が出る!

県民の森では登山、木工教室等各種イベントを開催しています、自然や森の大切さ、木の温かさなど自分自身で感じてください。

- ◆5月15日(日)／大万木山サンカヨウ観察会 (定員20名)
- ◆5月15日(日)／山菜教室 (定員30名)
- ◆5月22日(日)／若葉の指谷奥縦走 (定員20名)
- ◆6月05日(日)／等検鏡縦走 (定員20名)
- ◆6月12日(日)／ハーブ体験 (ポプリづくり) (定員20名)
- ◆6月26日(日)／パタパタ扉のゴミ箱づくり (定員20名)
- ◆7月24日(日)／毛無山・鯛ノ巣山縦走 (定員20名)

〈申込先〉 飯南町 ふるさとの森「もりのす」(旧県民の森研修館)  
Tel 0854-76-3119 ※事前申込が必要です。

#### 癒しを感じる。

##### 森林セラピー

県民の森は県内唯一の「森林セラピー基地」に認定されており、森林の癒しの効果を十分に感じてください。

〈申込先〉 飯南町里山コミッション  
Tel 0854-76-2903



身近な自然に親しもう!  
触れ合おう!

島根県立ふるさと森林公園  
松江市宍道町佐々布

### 「里山自然塾」に参加してみませんか?

ふるさと森林公園を管理している島根県立緑化センターでは、公園内の自然を活用したイベントの一環として里山自然塾を年間11回開催しています。

#### 5月～7月の講座の御案内

- ◆5月8日(日)  
第1回講座「里山の宝、山菜を学ぼう!」  
有名な山菜から身近な野草まで、食べられる野草に関してその特徴や人との関わりを学び、実際に園内で採取して、天ぷらで試食してみます。
  - ◆6月5日(日)  
第2回講座「里山の樹木を学び、エンジュの木で箸をつくろう!」  
里山の樹木と人の生活について、園内を散策しながら学び、昔から床柱等に用いられる他、箸の材料としても珍重されてきたエンジュの材で、味のある箸を作ります。
  - ◆7月3日(日)  
第3回講座「初夏の里山で、草木染め教室!」  
フジの葉、ヒノキの皮、キハダの樹皮等、ミョウバン、銅、鉄と3種類の媒染を使い布を染めてみます。その中から選んだもので、ハンカチを染めます。
- ◇時間：10:00～15:00  
◇定員：各回20名程度  
◇参加料：300円 事前予約が必要です。  
◇問い合わせ、申し込み先：  
ふるさと森林公園学習展示館 Tel/Fax 0852-66-3586  
Eメール morifure@coffee.ocn.ne.jp

島根県の恵み豊かな自然、  
緑豊かな森林を撮ろう!!

2011

## 『しまねの森林』フォトコンテスト

(森林・林業総合情報誌)

#### ●テーマ 「神話の森林」

古事記編纂1300年祭(H24)にあたり、神話のふるさと島根を連想させる身近な森林やシンボリックな樹木又は、森と人とのふれあいや、生活と結びついた森での暮らしや、森からの恵み、身近な山々などの写真をご応募下さい。(スナップ写真大歓迎)

●応募作品 一人5点まで応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。(組写真は不可、デジタル写真は可)

●写真サイズ 2Lサイズから4切ワイドまでとします。台紙貼り付けは不可です。デジタル写真の場合はA4サイズ、又はA3サイズでも可です。

●応募方法 必要事項を記入した応募用紙を、作品の裏側にセロテープでとめてご応募下さい。応募写真とテーマである神話や古事記との関連等を500字程度で簡潔に説明書きをお願いします。

●応募締切 平成23年7月31日(日) 当日消印有効

#### ●応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局  
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地  
島根県庁林業課林政企画グループ TEL0852-22-5163

●表彰 最優秀賞1点(賞状賞金5万円) 入選3点(賞状図書カード5千円)  
優秀賞 2点(賞状賞金2万円) 佳作5点(賞状図書カード3千円)  
※同一の応募者の方の重複しての受賞はありません。

●審査 主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。森林・林業総合情報誌「しまねの森林」(No.25)平成23年10月号の紙面に入選作品を掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

#### ●応募上の注意

- ◆人物を被写体とする場合は、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。
- ◆入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。使用したフィルム(ポジ、ネガ)、画像データ(CD-Rなどのメディア)を後ほど提出していただきますので保管をお願いします。
- ◆応募作品は原則として返却しません。ただし、返信用封筒(切手貼付、宛

名明記)を同封で応募のあった返却希望者には、審査終了後返却します。入賞作品は返却しません。

- ◆入賞作品は、「しまねの森林」ほかの広報に使用します。
- ◆入賞作品の広報にあたっては、氏名を公表します。
- ◆応募用紙に記載された個人情報、入賞通知などの連絡にのみ使用し、その他の目的では一切使用しません。

主催/「しまねの森林」発行委員会

### 2010「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL ( ) \_\_\_\_\_

氏名 ( ) 才 \_\_\_\_\_

職業または学校名 \_\_\_\_\_

撮影場所 \_\_\_\_\_ 市町村 \_\_\_\_\_

撮影年月 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

作品タイトル \_\_\_\_\_

応募作品とテーマとの関連 \_\_\_\_\_

土木工事関係技術書

# 「島根県公共工事共通仕様書」

平成22年4月1日改訂版 上巻・下巻・修正版 3分冊 6,400円

**島根県農林水産部・土木部受注工事に必携！**

ご購入希望の方は、下記へご連絡ください。申込用紙をFAXにてお送りいたします。ご購入の上ご返送をお願いします。

ご注文・お問い合わせは  
ハーベスト出版 [麻谷口印刷内]  
TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889  
URL <http://www.tprint.co.jp/harvest/> E-mail: [harvest@tprint.co.jp](mailto:harvest@tprint.co.jp) 〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59

## 森林の緑を守り、緑を育てる

—主要販売品目—

- ◎林木苗畑 (除草剤、殺虫、殺菌剤)
- ◎松くい虫防除薬剤 (スミバインMC、林業用NCS)
- ◎林地除草剤 (フレノック粒剤、ザイトロンフレノック微粒剤)
- ◎樹幹注入剤 (ネマノン、グリーンガードエイト、マツガード)

### 山陽薬品株式会社 島根支店

〒690-0011 松江市東津田町1252  
TEL (0852) 23-3721(代) FAX (0852) 27-5322

森林は、いつも危険と隣りあわせ

# 森林国営保険 に入りませんか



ママルくん



大量積雪による幹折れ、根返りなどの損害



山火事で受けた損害

- 樹種、林齢に制限はありません。(天然林、竹林は除く)
- 1年単位で、ご希望の年数で加入できます。
- 火災、風害、水害、雪害、干害、凍害、潮害、噴火災の8つの自然災害が対象。

最寄の森林組合・森林組合連合会・県庁森林整備課までお気軽にお問い合わせください。

### サンケイの松くい虫防除資材

多目的使用(空中散布・地上散布)ができる

スミバイン®乳剤

頼れる松枯れ防止用散布剤

モリエート®SC

ナラ枯れ予防用樹幹注入剤

ウッドキング®SP

伐倒木用くん蒸処理剤

キルバー®40

伐倒駆除剤

バインサイド®S油剤D

樹幹注入剤

グリーンガード®エイト

お問い合わせは最寄りの県森連・森林組合へ

**サンケイ化学株式会社**

大阪市淀川区西中島4-5-1 TEL 06(6305)5871

### 除草はおまかせ下さい！

竹類に効果抜群です！

○ **テンレート**

非農耕地用除草剤

◎ **日本カーリット株式会社**

九州営業所  
福岡市博多区博多駅前1-4-4  
☎ (092) 473-6521  
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ **グンコウ液剤**

1株一ワンブッシュ 経済的

◎ **野津善助商店**

本社 八東郡東出雲町大字錦浜583-10  
☎ (0852) 53-0670(代)  
FAX (0852) 53-0674  
E-mail: [notsu@tx.miracle.ne.jp](mailto:notsu@tx.miracle.ne.jp)

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

## 大和森林株式会社

代表取締役 権名 宜三

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎ (0852) 21-6222(代)

営業所 松江、益田、鳥取、三次、岡山



安全・安心・美味しい

日本産原木しいたけ栽培を応援します

## 財団法人日本きのこセンター

### 三次支所

広島県三次市島敷町916-2 (三次地方卸売市場内)

TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012



木を DESIGN  
Simple X Natural = Timeless Modern

# Toei

上質な木の家

# しあわせの家

## Toeiの「しあわせの家」は 安心・安全な自然素材としまねの木

- 国産材の土台、柱、梁、桁(松、杉、桧)  
(しまねの木70%以上使用)
- ぬくもりのある左官仕上げの珪藻土塗り壁
- 素足にやさしい杉無垢材のフローリング
- 自然素材[セルロースファイバー]を使った断熱工法
- 地震に強い軸組+耐力面材構造
- 熟練大工による手刻み加工

◎ 株式会社 藤栄工業

建設業知事許可(特)第2382号・宅地建物取引業知事免許第257号 一級建築士事務所知事登録第1955号  
本社 松江市北田町22番13 TEL.0852-21-2055  
斐川店 簸川郡斐川町直江町4624 TEL.0853-73-8080

「Toei」のホームページ

藤栄工業

検索



(社)島根県住まいづくり協会は、  
 地産地消でしまねの家づくりを目指す  
 地元を中心とした工務店の集団です。  
 家を造るなら、  
 住まいづくり協会にご相談ください。



地域に根ざした新しい住まいづくり、街づくりのために  
**(社)島根県住まいづくり協会**

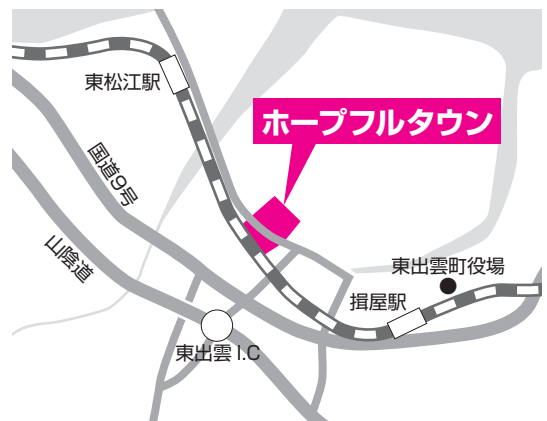
2011  
 しまね県民  
 住宅祭

# 東出雲会場 開催!

**日時** 平成23年  
**9月30日(金)~10月10日(日)**(予定)

**会場** 島根県八束郡東出雲町大字出雲郷  
**「ホープフルタウン出雲郷西」**

**出展者** (株)一条工務店山陰・(株)大倉ホーム  
 (有)キドデザイン・さんもく工業(株)  
 中央建設(株)・(有)角田工務店・(株)藤栄工業  
 西日本ホーム(株)・(株)ひらぎの・フジホーム(株)  
 (株)豊洋・(株)松工建設・円建創(株)



問い合わせ先 ● 社団法人島根県住まいづくり協会 TEL 0852-31-1282

## 広域 島根県指導林家・ 青年林業士研修会

- 日時：平成23年3月14日(月)
- 場所：松江市母衣町  
林業会館



県庁林業課

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

## 松江 町産材を使用した 保育園が完成!!

- 日時：平成23年3月10日(木) 完成
- 場所：東出雲町出雲郷  
東出雲町立出雲郷保育園



東部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-matsue/>

## 雲南 『木材乾燥研修会』

- 日時：平成23年2月8日(火)
- 場所：飯南町上来島 中山間地域研究センター
- 主催：しまね木造塾



東部農林振興センター雲南事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

## 出雲 第10回 浜山松苗植樹祭 (私たちの宝 浜山を守ろう!)

- 日時：平成23年3月6日(日)
- 場所：出雲市  
県立浜山公園



東部農林振興センター出雲事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

## 浜田 ~地域材で家を建てよう~ しまねの木の家学習ツアー開催 (住まいづくりフェア先行行事)

- 日時：平成23年2月26日(土)
- 場所：浜田市田橋町



西部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

## 県央 県産材100%使用!! 地域の素材や技術を活かした 石州素舞流モデルハウス完成

- 日時：平成23年3月20日(日)
- 場所：大田市長久町稲用



西部農林振興センター県央事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

## 益田 『森で海を救おう植林事業』 漁業者と真砂小児童等が植栽活動

- 日時：平成23年3月10日(木)
- 場所：益田市長沢町



西部農林振興センター益田事務所

URL : [http://blog.goo.ne.jp/f-masuda\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/)

## 隠岐 植栽イベント開催! 畜産・漁業関係者と 住民ボランティアが森づくり!

- 日時：平成23年3月19日(土)
- 場所：知夫村



隠岐支庁農林局

URL : [http://blog.goo.ne.jp/f-oki\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/)

## 農大 卒業証書授与式 卒業生の今後の活躍に期待!

- 日時：平成23年3月10日(木)
- 場所：大田市波根町  
島根県立農業大学校



島根県立農業大学校森林管理科

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>

森林・林業総合情報誌

しまねの森林 23  
No. 23

平成23年4月号  
通巻263号

発行：「しまねの森林」発行委員会  
島根県・島根県森林組合連合会・島根県林業改良普及協会・島根県森林土木協会  
島根県緑化推進委員会・島根県林業公社・島根県木材協会・島根県獺友会  
独立行政法人森林総合研究所森林農地整備センター松江水源林整備事務所  
協力：島根県農林水産部 林業課林政企画グループ  
発行日：平成23年4月27日  
ホームページアドレス：林業課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>  
森林整備課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/shinrinseibi/>